

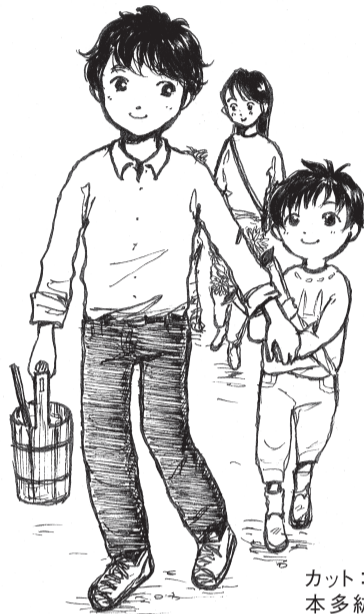


第398号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



支え助け合おう



カット：本多絃子

春寒しだいにゆるむ季節となりました。今年も雛飾りで桃の節句をお祝いになられたことでしょうか。お寺の庭にある彼岸桜にも、花の蕾が大きくなっています。皆様、いかがお過ごしですか。

日本の3月は卒業式のシーズンです。新型コロナウイルスの感染流行も丸3年続き、ワクチンや感染して免疫抗体ができたのか、第八波の大流行も治まりかけてきてホッとしている愚僧です。高校や中学で3年間もマスクを着用していた生徒達は、友達の顔もあまり認識できないまま卒業を迎えます。大学生達もオンラインで対面授業もないままに、3年間を過ごし、友人や部活動も出来ず、大学生生活の4年間は何だったのかと歎いています。親御様達にとっても、子供たちの卒業式は次への新たな出発点として、感慨深いものがあることでしょうか。

政府は2月10日夜、新型コロナウイルス対策のマスク着用を3月13日から着用を求めず、個人の判断に委ねるとしました。学校では4月1日からマスク着用を求めず、その期日前の3月の卒業式でも校歌を歌う時以外は着用しなくても良くなり、愚僧は嬉しい限りです。人と人との交流を深め、支え助け合う社会を取り戻したいな。

2月7日、9日にフィリピンを拠点とする日本国内への特殊詐欺事

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

件に関わったとして、警視庁は今村磨人(38)、藤田聖也(38)、渡辺優樹(38)、小島智信(45)の4人を窃盗容疑者として逮捕しました。4人は闇バイトで募集した実行役を国外から操る幹部らだとみられています。昨年からは全国で相次いだ一連の広域強盗事件への関与も含めて、警視庁は組織の実体解明に本格的な捜査に入りました。

フィリピンを拠点とする詐欺グループは、騙す電話をかける「かけ子」が日本国内の高齢者らに、警察官を装って電話をかけてキャッシュカードを用意させ、日本にいる「受け子」が高齢者宅を訪れて言葉巧みにカードを騙し取る。このカードを使って「出し子」がATMから現金を引き出す。こうした現金を運搬役が航空機などで持ち出し、フィリピンにいる親分格の渡辺容疑者らに渡していたようです。

19年3月にフィリピンの廃ホテルで活動していた「かけ子」36人が逮捕されたが、幹部の4人は拘束を逃れました。しかし「かけ子」がいなくなり、時間をかける特殊詐欺から手取り早い強盗に早変わりしたようです。資産情報や家族状況がわかる闇名簿が出回り、それを悪用した闇バイトのSNSでの募集に若者達が安易に応じるのは情けないことです。若者達を簡単に犯罪者にしない、相談や援助のできる社会の仕組みを真剣に考える時期が来ていると思います。

仏教に「自利利他円満」という言葉があります。自利は自己の修行により得た功德(幸福)であり、利他は他の人の救済につくし、自分も他人も同じ円満に幸せになるのが、仏教の理想です。現代は、自分さえ良ければいいという利己的な人が増えているのは残念です。

2月6日の午前4時頃にトルコ南部からシリア北部にかけての1帯で強い地震があり、ガジアンテプ県付近でM7.8、その後も予震が続き午後一時頃には60キロ北でM7.5を記録しました。トルコ側では2800以上のコンクリートの建物が倒壊し住民が死亡しています。地震から一週間経ち、トルコとシリアで合計の死者が4万人以上になり大惨事です。何とか支援したいものです。合掌(奥原曇龍)

『支え合い助け合いながら生きようよ 自己欲だらけは地獄をつくる』 どんりゅう

日時・三月 十日「金曜日」 午後一時半から四時まで。

「歎異抄(たんにしょう)に学ぶ」

場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方

心光寺 倉敷 検索



カット：奥原綾

ともしび説法



お釈迦様がのがたり 77

前回に続き、舎衛城で起きた凶族アングリマール(アヒンサカ)の事件を続けます。

真面目な青年のアヒンサカは、学生時代をバラモンの師の家で暮らしていた。ある時に師の妻に誘惑されますが、彼は断ります。

逆恨みした師の妻は、師に偽りの彼の誘惑を告げた。師は怒り狂い、この青年に「百人の人を殺し、一人から一本ずつの指を切り取り、それを首飾りにしたら、卒業だ」と伝えます。アヒンサカはこれを聞き、悩むが、舎衛城の早朝に人を剣で襲い始めます。

この噂で舎衛城の人々は恐れおののきました。これを知ったお釈迦様は、アヒンサカを救おうと、青年の方に一人で向かいます。

沙門(修行者)が先方から来るのを見て、青年はよき獲物とばかり待ちかまえます。沙門をやり過ぎ、後ろから襲おうと思っていました。ところが、後ろから襲おうと思っていた青年は追いつけなかった。

青年は「沙門よ、止まれ」と叫ぶと、お釈迦様は「自分は止まっている。アヒンサカよ、お前こそ止まれ」と言われるので、不思議に思い、「何故にあなたは歩いてるのに止まっていると言いつつ、私が止まっているのに止まらなと言われるのか」と反問すると、「自分は一切の生類に対して害心を捨ててから止まっているのであり、君は生類に対して自制心がないから止まっていけないのだ」と言われて、これによって彼は心の目を開き、前非を悔いて仏を礼拝し、出家を願います。

お釈迦様はアヒンサカの出家を許し、祇園精舎に連れ帰られました。国王の波斯匿は、凶族のことを聞き、大軍を率いて討伐に出たが族はすでに出家してお釈迦様の弟子となっていたので、逮捕できず引き上げました。

その後、この青年が法衣をつけて舎衛城の町を托鉢すると、民衆に石や棒を投げられたが忍従し阿羅漢となった。合掌(奥原曇龍)

春風が山門くぐり寺参り 花も誘うよともしび説法

田辺多恵子

お釈迦様がのがたり 77

お釈迦様がのがたり 77

お釈迦様がのがたり 77



2月10日 ともしび説法にて

ともしび法話

3月は桃の節句。また春のお彼岸月。まだまだ肌寒いですが、ひと雨ごとに春めいてくるようです。皆様お元気ですか。

心光寺では3月21日の彼岸会合同法要と4月16日の春秋永代経法要の準備に取りかかっています。皆様、是非お参り下さい。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

毎月の「ともしび」に感謝。最近の社会状況等色々、人生のよきあり方等々、わかり易く書かれていて、毎回、安心する日々です。これからも宜しくお願い致します。

総社市西郡 剣持 武子

丸3年続いた新型コロナウイルスにはうんざりですが、2月半ばには少し落ち着いてきたようです。早くマスクをはずして、人の顔を見ながら話ができることを願っています。

倉敷市藤戸天城 縄田 君子

戦争もコロナも地震もみないならず 幸せ願えど試験はつづく 人は皆支え合いつつ許し合う 地獄は作るな彼岸を願おう

倉敷市中島 山田 孝治

ともしび説法

日時・三月 十日「金曜日」 午後一時半から四時まで。 「歎異抄(たんにしよう)に学ぶ」

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて 電話・(086)420-1311 駐車場有り (宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

〇ともしび説法・お寺の行事予定 四月 十六日(日)・午後一時から午後四時頃・早高の本堂。 四月は春の永代経法要・儀式・仏教講演です。

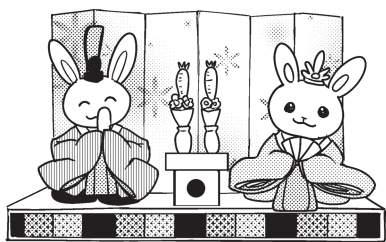
五月 十九日(金)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。 ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方が費用がかりです。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。 会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



光の詩

卒業式のシーズンが来たよ 楽あれば苦ありの人生だけど 理屈抜きに苦しみの方が多い ルンルン気分も大切だが 冷静に自分を見つめる 路傍に咲く小さな花のように 命懸けて自分の花を咲かせよう



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426 浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺 TEL(086)420-1311 FAX 420-1322 携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「398号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。 合掌 心光寺 総代長 本家豊彦